

〈進路目標〉

- ・「自分が将来、どう社会と関わっていくのか」を誠実に求め続けるキャリア探究力を育てながら、大学や学部・学科など卒業後の進路を主体的に自己決定できるようにする。
- ・授業の質を高めるとともに生徒の主体的に学ぶ姿勢を育てることで進路を実現するための学力を保证する。
- ・次世代をリードする人材を育成するために、早期からより高い進路目標を掲げ努力を継続できる生徒を育てる。

進路指導

過去3年間の進路状況

		令和2年度 大学入試			平成31年度 大学入試			平成30年度 大学入試		
		現役	過年度卒	計	現役	過年度卒	計	現役	過年度卒	計
国立大	北海道大	1	2	3	2	1	3	3	3	6
	岩手大	1		1	2	3	5	2		2
	東北大	24	11	35	20	9	29	25	9	34
	宮城教育大	2	1	3	4	2	6	1	2	3
	山形大	14		14	16	3	19	4	2	6
	福島大	30	7	37	29	7	36	24	1	25
	茨城大	6		6	3	1	4	2	1	3
	筑波大	7	1	8	6	2	8	2		2
	宇都宮大	8		8	3	2	5	6	1	7
	埼玉大	9		9	7	6	13	5	1	6
	千葉大	4	1	5	12	1	13	9	5	14
	お茶の水女子大	1		1						
	東京大	3	5	8	1	3	4	4	1	5
	東京外国語大	2		2		1	1		1	1
	東京学芸大	8	1	9	2		2	5	2	7
	東京藝術大	1		1				1		1
	東京工業大			0	1		1			
	一橋大	1	1	2		3	3			
	横浜国立大			0		2	2			
	新潟大	14	2	16	26	5	31	11	2	13
	京都大	1	1	2	3		3	2	1	3
	その他	10	7	17	6	5	11	18	9	27
	計	147	40	187	143	56	199	124	41	165
公立大	県立医大 医学	6	7	13	6	2	8	5	4	9
	県立医大 看護	1		1	4		4	8	1	9
	首都大学東京	3		3	3		3	1		1
	都留文科大		1							
	その他	9	3	12	9	2	11	11	3	14
	計	19	11	30	22	4	26	25	8	33
私立大	青山学院大	1	2	3				3	1	4
	慶應義塾大	3	8	11	3	2	5	2		2
	国際基督教大	3		3	2		2	1		1
	上智大	3		3	1	1	2	1	1	2
	中央大	9	8	17	9	9	18	10	9	19
	津田塾大	1	1	2				2	1	3
	東京女子大	1		1	4		4	4	1	5
	東京理科大	5	20	25	3	4	7	1	10	11
	日本大	8	7	15	14	1	15	11	11	22
	法政大	5	6	11	3	8	11	10	5	15
	明治大	10	16	26	8	7	15	12	15	27
	立教大	5	10	15	2	4	6	5	2	7
	早稲田大	8	7	15	7	5	12	8	6	14
	同志社大		1	1	2		2	3	5	8
	立命館大	2	1	3	3	3	6	2	5	7
	その他	154	74	228	127	67	194	129	61	190
	計	218	161	379	188	111	299	204	133	337

*「令和2年度大学入試」の「現役」は令和2年3月の卒業生

主な進路関係行事

- ・東大五月祭見学
- ・リベラルゼミ（文理融合型の講義）
- ・キャリア探究セミナー
- ・大学生による「進路研究セミナー」「メンタープロジェクト」
- ・難関大セミナー
- ・医学部志望者対象セミナー など

部活動

運動部

- ・野球
- ・陸上
- ・テニス
- ・バスケットボール
- ・ソフトテニス
- ・山岳
- ・剣道
- ・卓球
- ・バレーボール
- ・ラグビー
- ・アーチェリー
- ・弓道
- ・バドミントン
- ・ソフトボール
- ・ハンドボール
- ・サッカー

文武両道の教えのもとに

文化部・特殊部・委員会

- ・美術
- ・合唱
- ・写真
- ・管弦楽
- ・ジャズ研究
- ・将棋
- ・囲碁
- ・書道
- ・応援団
- ・チアリーダー
- ・梅章
- ・スーパーサイエンス

校舎点描

アクセス

〒960-8002

福島県福島市森合町5-72

TEL／024-535-2391

FAX／024-535-2392

<https://fukushima-h.fcs.ed.jp/>



福島県立福島高等学校



花咲きみのりて
世の為立たむ



梅章のおしえ

清らかであれ
勉強せよ
世のためたれ

福島高校は
豊かな徳性を備え、広く深い知性と
健やかな心身をもつ有為な人材を育成しています。

重点目標

授業の質を高め自学自習を徹底し、
生徒の夢の実現を支える。

たくましい精神と責任感を養い、
部活動・学校行事に主体的に取り組ませる。

自主自律の精神の下、薫りのいみじき
自由闊達な校風を高揚する。



福島高校校歌
ふくしまの春の風
吹くとき
梅の花
咲くとき
希望の
光を
照らす
とき
ふくしまの
未来は
希望の
光を
照らす
とき

カリキュラム

確かな学力向上を
目指して

- 3年間を見通した学習指導
- 様々な進路希望に応じたカリキュラム
- 自学自習・自主自律を実践し、自ら学びに向かう生徒の育成

教育課程

令和2年度入学生の場合

単位数	1年	2年(文型)	2年(理型)	3年(文型)	3年(理型)
1	国語総合	現代文	現代文	現代文	現代文
2					
3					
4					
5	現代社会	古典	古典	古典	古典
6					
7	世界史	世界史	世界史	古典・芸術選択	地歴選択
8					
9	数学I	地歴選択	地歴選択	地歴主選択	数学Ⅲ
10	数学Ⅱ				
11	数学A	倫理	数学Ⅱ	地歴公副選択	数学演習
12					
13	物理基礎	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学Ⅱ	化学
14	生物基礎		数学B		
15	体育	数学B	化学基礎	数学・英語選択	理科選択
16			化学		
17	保健	理科選択	理科選択	理科演習	体育
18	芸術	体育	体育	体育	
19	コミュニケーション英語I	保健	保健	コミュニケーション英語Ⅲ	コミュニケーション英語Ⅲ
20		芸術	芸術		
21	英語表現I	コミュニケーション英語Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅲ	コミュニケーション英語Ⅲ
22	家庭基礎	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ
23					
24	探究情報	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ
25	ベーシック研究	ベーシック研究	ベーシック研究	ベーシック研究	ベーシック研究

学校行事

充実した高校生活を送るために



4月 入学式 5月 壮行会 6月 前期中間考査 7月 スポーツ大会 8月 梅苑祭

- 入学式
- 対面式
- 校歌応援歌講習
- 生徒会総会



9月 前期期末考査 10月 研修旅行 11月 後期中間考査 12月 学年末考査 1月 SSH生徒研究発表会 2月 卒業式 3月 歩こう会

- 前期期末考査
- 研修旅行
- 後期中間考査
- 学年末考査
- SSH生徒研究発表会
- 卒業式
- 歩こう会



スーパーサイエンスハイスクール(SSH)

未来の日本を担う人材育成を目指して

福島高校は平成19年に第1期(H19～H23)、平成24年に第2期(H24～H28)、そして新たに平成29年から第3期(H29～R3)のSSH指定校に採択されました。第3期では、主体的・協働的に行動できる人材育成の取組を実践しています。

研究開発課題名:高い専門性と地域のリーダーとしての資質を併せもつ世界で活躍する科学技術人材育成

SSH第3期(平成29年4月～令和4年3月)

学校設定科目(全生徒)	希望者	身につける能力
3年 ベーシック探究(表現力育成)	海外研修	a 課題発見・課題解決により修得する創造的思考力
2年 ベーシック探究(課題研究)	学校設定科目「アドバンス探究」	b 確かな情報収集・分析に基づく表現力・発信力
1年 ベーシック探究(課題発見・課題解決)探究情報	部活動「SS部」	c 世界的視野で考え行動する国際力
		d 高度な研究により修得する専門力
		e 物事を完遂する力 (GRIT 力)



▲SSH 全国生徒研究発表会



▲サイエンスフェア



▲海外研修



▲関東研修



▲校内生徒研究発表会



▲小・高連携活動

主な協力機関 東北大学、福島大学、福島県立医科大学、会津大学、東京都立大学、岡山理科大学、福島県立図書館、福島県環境創造センター、福島市子どもの夢を育む施設「こむこむ館」、郡山市ふれあい科学館、福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ(AOZ)



在校生よりメッセージ

2年 生徒会長 松本 康希(桃陵中学校出身)

冬の厳しい寒さの中、勢いよく、美しい花を咲かせる梅の花のように、たとえ新型コロナウイルスが流行

行する中でも、自分に何ができるのか考えて考え抜いて主体的に行動する、それがこの福島高校の生徒である。彼らは一人一人が活発であり、中にはクリエイティビティに富んだ人々もいるのだが、昔からこういう人であったというわけではない。「自分も何か大きなことをしたい」という強い思いを抱き、描いた夢や立てた目標を追いかける。そこにたどり着くまでに、必要な知識や技術、経験の一つずつ集めていったのだ。そしてここはそういう人たちが集まっている。

これを黙読するその君。いかがであろうか、この福島高校を目指すという選択肢は。